

小海高等学校生活指導係発行

明日は身だしなみ指導日です

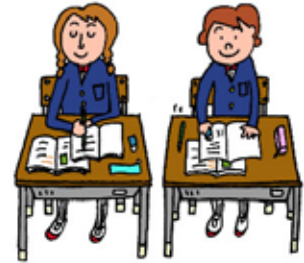
連休前に「工芸室の窓から No3」に掲載のとおり、明日は昇降口にて一人一人指導を行います。内容・方法は以下のとおりです。

(指導方法)

スカート丈を標準にする、ズボンの腰パンを直す、ネクタイ・リボンは第1ボタンが隠れるまであげる、シャツ・ブラウスのえりをブレザーの中に入れる。上記の準備ができたなら、荷物を手に持って各学年の机の前に2列に並ぶ。順番になったら、荷物を脇に置き、クラス・番号・名前を担当の先生に告げる。問題がなければ、教室へ入る。問題があれば、3学年横にいる生活指導の先生の所へ行き、改善日を約束する。

(指導内容)

服装 頭髪(染色・脱色・エクステ・パーマ等)
化粧(顔・爪等) ピアス(耳・口・鼻等)



南校舎外側にガムが目立ちます(授業でも)

校舎内は、清掃時間等にガムはがしを使ってきれいにしているので、ほとんどガムが落ちていることはありません。しかし、校舎周辺、特に南校舎グランド側にはたくさん落ちています。連休前には、ガムを校舎外へはき捨てたため、ガム拾い清掃指導を行ってもらったということもありました。今後も、同様のケースでは校舎周辺全体のガム拾い清掃を行ってもらおう予定です。

また、授業中にガムをかんでいて注意されるというケースが目立っています。ガム・携帯電話・バイク等快適な物や便利な物には、快適代・便利代に相当する責任が生じます。責任が果たせない人はそのような物を手にしてはいけません。このような判断の一つ一つが今年のテーマである「規範意識」の高さに関わってきます。

セーターとブレザーはセット着用になっています

5月に入り、温度が上昇してきました。そのために、登下校時や校舎内でブレザーを脱いで、セーター姿でいる人がいます。それは不可能です。中間着(セーター)は防寒対策で補助的に導入された物です。暑いときはセーターを脱ぐのが先です。ただし、セーターを脱いだ場合、女子はベスト着用の必要がありますから忘れないで下さい。家を出るときは涼しかったのに、日中は暑くなりセーターを脱ぎたいがベストを持ってきていない場合には、工芸室の貸し出し用ベストを活用してもらいます。